

# 企業景況

## 1 『法人企業景気予測調査』（財務省福岡財務支局調査結果）

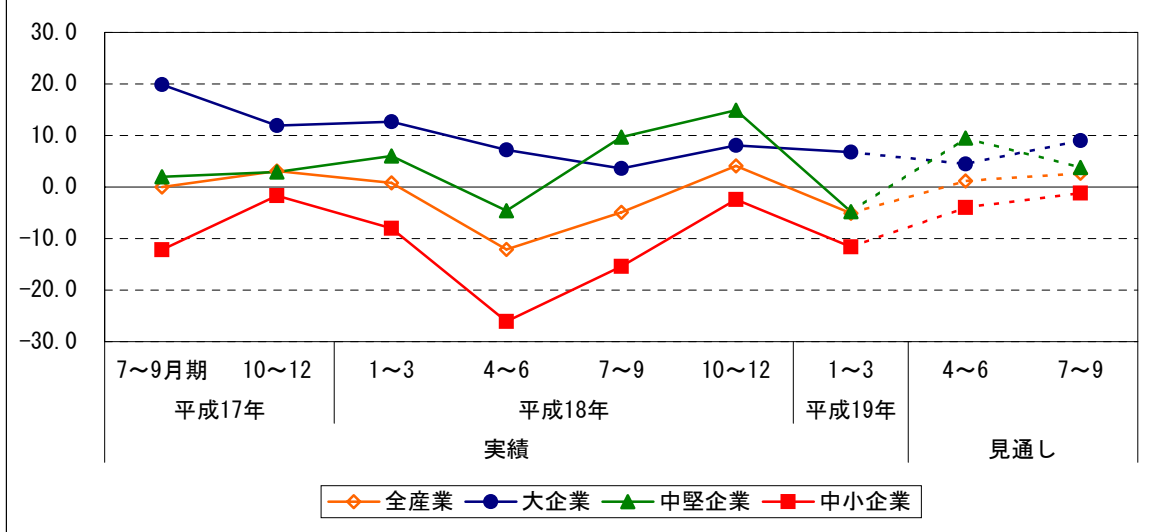
(1) 北部九州地方の企業景況判断（平成19年1～3月期）  
大企業は引き続き「上昇」超となっているが、中堅企業、中小企業は「下降」超となっている。

(原数値) [前四半期と比較して] (BSI: %ポイント)

| 法人企業景気予測調査      |         |     | 景況判断BSI |        |        |      |       |        |
|-----------------|---------|-----|---------|--------|--------|------|-------|--------|
|                 |         |     | 全産業     | 業種別    |        | 規模別  |       |        |
|                 |         |     |         | 製造業    | 非製造業   | 大企業  | 中堅企業  | 中小企業   |
| 平成17年<br>(2005) | 7～9月期   | 現状  | 0.0     | 9.7    | ▲ 2.4  | 19.9 | 2.0   | ▲ 12.2 |
|                 | 10～12月期 |     | 3.1     | 14.7   | 0.3    | 11.9 | 2.9   | ▲ 1.7  |
| 平成18年<br>(2006) | 1～3月期   |     | 0.8     | 3.2    | 0.3    | 12.7 | 6.0   | ▲ 8.0  |
|                 | 4～6月期   |     | ▲ 12.1  | ▲ 15.2 | ▲ 11.3 | 7.2  | ▲ 4.6 | ▲ 26.1 |
|                 | 7～9月期   |     | ▲ 4.9   | 9.6    | ▲ 8.7  | 3.6  | 9.7   | ▲ 15.4 |
| 10～12月期         | 4.1     |     | 17.1    | 0.5    | 8.1    | 14.9 | ▲ 2.4 |        |
| 平成19年<br>(2007) | 1～3月期   | 見通し | ▲ 5.1   | ▲ 11.5 | ▲ 3.4  | 6.8  | ▲ 4.8 | ▲ 11.6 |
|                 | 4～6月期   |     | 1.2     | 5.8    | 0.0    | 4.5  | 9.5   | ▲ 4.0  |
|                 | 7～9月期   |     | 2.7     | 5.8    | 1.8    | 9.0  | 3.8   | ▲ 1.2  |

※BSI = 「上昇」 - 「下降」社数の構成比

北部九州地方の景況判断BSIの推移（規模別）



### 注) 調査の概要

- 調査の目的 企業活動の現状と先行き見通しに対する経営者の判断を調査し、経済・財政政策運営の基礎資料を得ることを目的として、統計報告調整法に基づく承認統計調査として年4回実施。
- 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自社記入を求める方法による。
- 調査時期 平成19年2月下旬～3月上旬（調査時点：2月25日）
- 対象期間 平成19年1～3月期及び3月末見込み、19年4～6月期及び6月末見通し、19年7～9月期及び9月末見通し。
- 対象企業数 北部九州3県（福岡県、佐賀県、長崎県）に所在する資本金1千万円以上（ただし、電気ガス・水道業及び金融・保険業は資本金1億円以上）の企業。  
対象企業：539社（うち、大企業（資本金10億円以上）が134社、中堅企業（1億円以上～10億円未満）が111社、中小企業（1千万円以上～1億円未満）が294社）。  
製造業 112社 非製造業 427社
- 回答企業数 大企業134社（回収率100.0%）、中堅企業105社（同94.6%）、中小企業249社（同84.7%）

## 企業景況

### 2 『中小企業景況調査』（中小企業基盤整備機構）

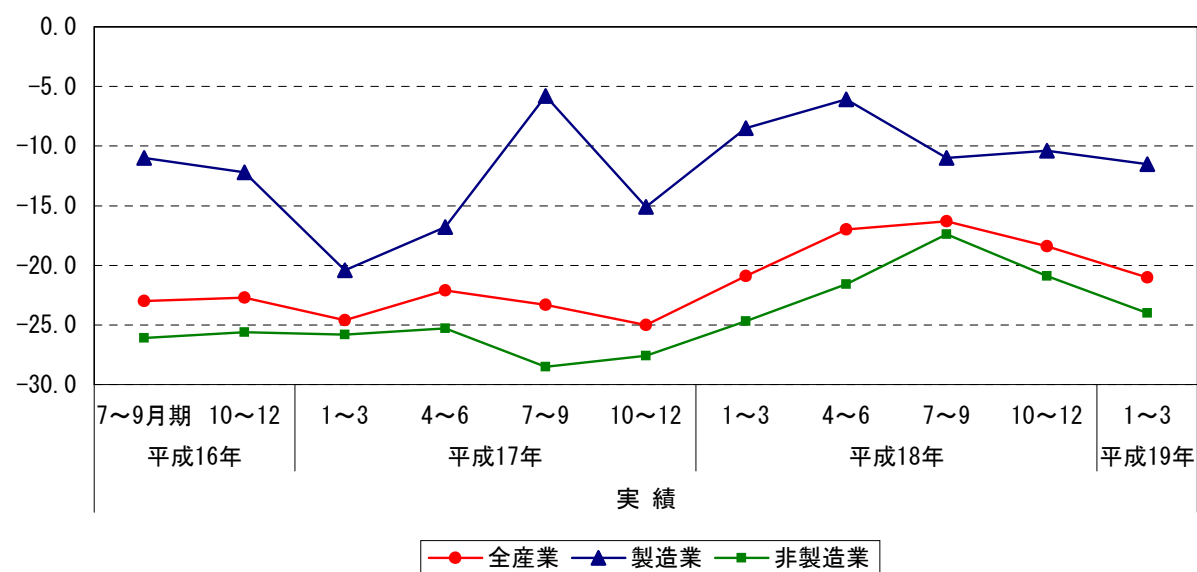
(1) 中小企業の業況判断DI（平成19年1～3月期）

- ア 全産業で▲21.0と、前期から2.6ポイントマイナス幅が拡大した。
- イ 製造業は、▲11.5と、前期から1.1ポイントマイナス幅が拡大し、非製造業では、▲24.0と、同3.1ポイントマイナス幅が拡大した。

前期比(季節調整値)

|                 |         | 全産業   | 製造業   | 非製造業  |
|-----------------|---------|-------|-------|-------|
| 平成16年<br>(2004) | 7～9月期   | ▲23.0 | ▲11.0 | ▲26.1 |
|                 | 10～12月期 | ▲22.7 | ▲12.2 | ▲25.6 |
| 平成17年<br>(2005) | 1～3月期   | ▲24.6 | ▲20.4 | ▲25.8 |
|                 | 4～6月期   | ▲22.1 | ▲16.8 | ▲25.3 |
|                 | 7～9月期   | ▲23.3 | ▲5.8  | ▲28.5 |
| 平成18年<br>(2006) | 10～12月期 | ▲25.0 | ▲15.1 | ▲27.6 |
|                 | 1～3月期   | ▲20.9 | ▲8.5  | ▲24.7 |
|                 | 4～6月期   | ▲17.0 | ▲6.1  | ▲21.6 |
|                 | 7～9月期   | ▲16.3 | ▲11.0 | ▲17.4 |
| 平成19年           | 10～12月期 | ▲18.4 | ▲10.4 | ▲20.9 |
|                 | 1～3月期   | ▲21.0 | ▲11.5 | ▲24.0 |

管内中小企業の業況判断DIの推移



資料：第107回中小企業景況調査（2007年1-3月期）結果から、福岡県分を使用

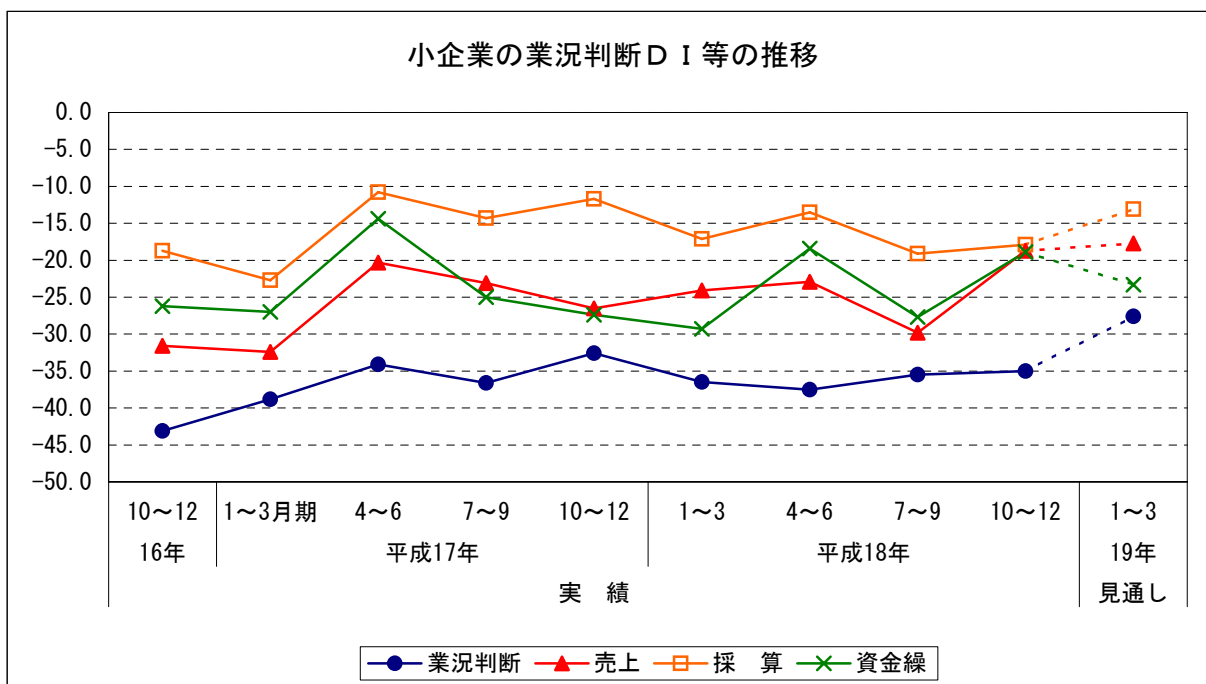
- 1) 調査時点 平成19年3月12日
- 2) 対象期間 平成19年1～3月期の現況判断
- 3) 調査対象 中小企業基本法に定義する、全国の中小企業

## 企業景況

### 3 『福岡県小企業動向調査』（国民生活金融公庫福岡支店調査結果）

- (1) 18年10～12月期の概況  
 前期に比べ、業況判断DIは0.5ポイント上昇、売上DIは11.1ポイント上昇した。
- (2) 19年1～3月期の見通し  
 今期に比べ、業況判断DIは7.4ポイント上昇、売上DIは1.0ポイント上昇となっている。

|                 |         | 業況判断  | 売上    | 採算    | 資金繰   |       |
|-----------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 平成16年           | 10～12月期 | ▲43.1 | ▲31.6 | ▲18.7 | ▲26.2 |       |
| 平成17年<br>(2005) | 1～3月期   | ▲38.8 | ▲32.4 | ▲22.7 | ▲27.0 |       |
|                 | 4～6月期   | ▲34.1 | ▲20.3 | ▲10.8 | ▲14.4 |       |
|                 | 7～9月期   | ▲36.6 | ▲23.1 | ▲14.3 | ▲25.0 |       |
|                 | 10～12月期 | ▲32.6 | ▲26.5 | ▲11.7 | ▲27.4 |       |
| 平成18年<br>(2006) | 1～3月期   | ▲36.5 | ▲24.1 | ▲17.1 | ▲29.3 |       |
|                 | 4～6月期   | ▲37.5 | ▲22.9 | ▲13.5 | ▲18.4 |       |
|                 | 7～9月期   | ▲35.5 | ▲29.8 | ▲19.1 | ▲27.7 |       |
|                 | 10～12月期 | ▲35.0 | ▲18.7 | ▲17.9 | ▲18.9 |       |
| 平成19年           | 1～3月期   | 見通し   | ▲27.6 | ▲17.7 | ▲13.1 | ▲23.3 |



注) 調査の概要

- 1) 調査時点 平成18年12月8日
- 2) 調査方法 郵送によるアンケート調査
- 3) 調査対象 国民生活金融公庫福岡県内5支店取引先383企業
- 4) 有効回答数 263企業 (有効回答率68.7%)  
 製造業 (従業員30人未満) 27企業、卸売業 (同10人未満) 19企業、小売業 (同10人未満) 85企業、  
 飲食店・宿泊業 (同10人未満) 34企業、サービス業 (同30人未満) 59企業、建設業 (同30人未満) 29企業、  
 その他 (同30人未満) 10企業

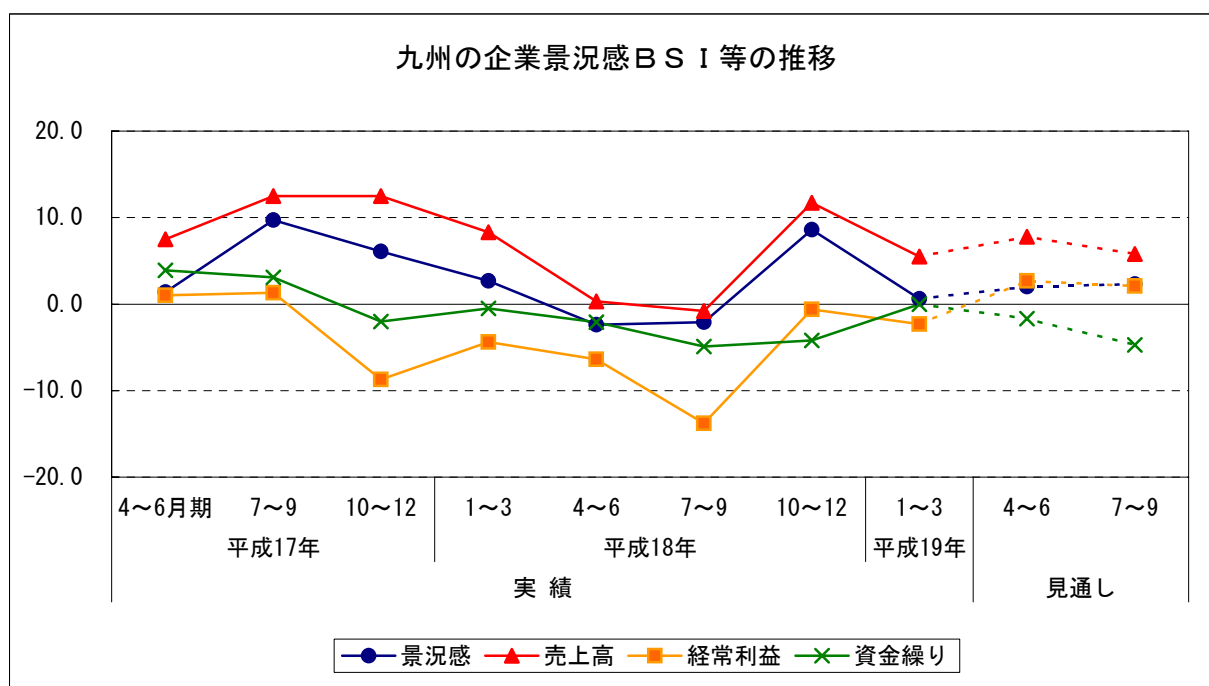
## 企業景況

### 4 『九州の経営動向調査』（西日本シティ銀行）

(1) 平成19年1～3月期の概況（前回調査比）

- ア 景況感：▲8.0ポイント悪化し、「好転」幅を縮小した。
- イ 売上高：▲6.2ポイント悪化し、「好転」幅を縮小した。
- ウ 企業収益：▲1.7ポイント悪化し、「悪化」超幅を拡大した。
- エ 資金繰り：+4.2ポイント改善した。

|                 |         |     | (単位：%) |      |       |      |      |
|-----------------|---------|-----|--------|------|-------|------|------|
|                 |         |     | 景況感    | 売上高  | 経常利益  | 資金繰り |      |
| 平成17年<br>(2005) | 4～6月期   | 実績  | 1.4    | 7.5  | 1.0   | 3.9  |      |
|                 | 7～9月期   |     | 9.7    | 12.5 | 1.3   | 3.1  |      |
|                 | 10～12月期 |     | 6.1    | 12.5 | ▲8.7  | ▲2.0 |      |
| 平成18年<br>(2006) | 1～3月期   |     | 2.7    | 8.3  | ▲4.4  | ▲0.5 |      |
|                 | 4～6月期   |     | ▲2.4   | 0.3  | ▲6.4  | ▲2.1 |      |
|                 | 7～9月期   |     | ▲2.1   | ▲0.8 | ▲13.8 | ▲4.9 |      |
| 平成19年<br>(2007) | 10～12月期 |     | 8.6    | 11.7 | ▲0.6  | ▲4.2 |      |
|                 | 見通し     |     | 1～3月期  | 0.6  | 5.5   | ▲2.3 | 0.0  |
|                 |         |     | 4～6月期  | 2.0  | 7.8   | 2.7  | ▲1.7 |
| 7～9月期           |         | 2.3 | 5.8    | 2.1  | ▲4.7  |      |      |



注) 調査の概要

- 1) 調査対象：株式会社西日本シティ銀行の主要取引先801社（今回の回答社数365社，回答率45.5%）  
 地域別回答企業：福岡県286社（構成比78.3%）、福岡県外九州各県79社（同21.7%）  
 業種別回答企業：製造業93社（構成比25.5%）、非製造業272社（同74.5%）  
 規模別回答企業：大企業（資本金10億円以上）18社（構成比4.9%）、中堅企業（資本金1億円以上10億円未満）47社（同12.9%）、中小企業（資本金1億円未満）300社（同82.2%）
- 2) 調査方法：アンケート方式
- 3) 調査時期：平成19年3月1日
- 4) 調査事項：①業績総合判断 ②売上高 ③経常利益 ④資金繰り ⑤商品在庫 ⑥設備投資動向 ⑦採用状況 ⑧経営上の問題点

※景況動向はBSI方式で表示：BSIとは、「好転・増加・上昇」（前年同期比）の企業割合から「悪化・減少・下落」の企業割合を差し引いた指標。

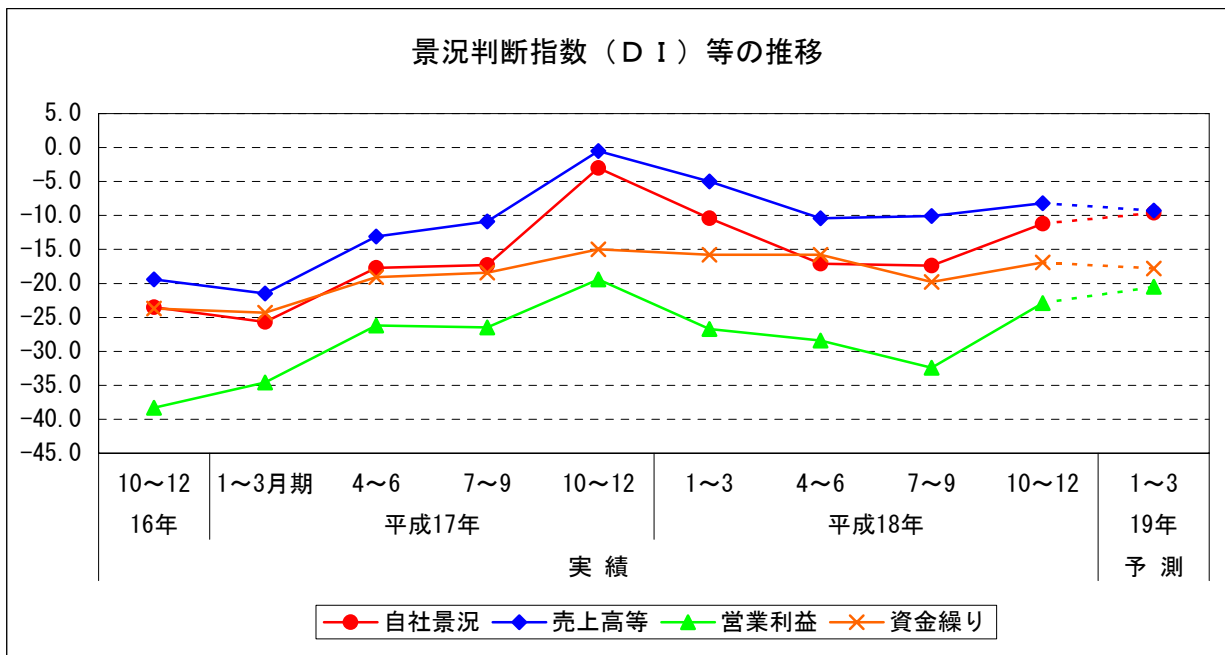
## 企業景況

### 5 『地場企業の経営動向調査』（福岡商工会議所調査結果）

(1) 平成18年10～12月期の概況

ア 自社景況：▲11.2となり、前期に比べプラス6.2ポイント改善した。

|                 |         | 自社景況  | 売上高等  | 営業利益  | 資金繰り  |
|-----------------|---------|-------|-------|-------|-------|
| 平成16年           | 10～12月期 | ▲23.5 | ▲19.4 | ▲38.3 | ▲23.7 |
|                 | 1～3月期   | ▲25.7 | ▲21.5 | ▲34.6 | ▲24.3 |
| 平成17年<br>(2005) | 4～6月期   | ▲17.7 | ▲13.1 | ▲26.2 | ▲19.1 |
|                 | 7～9月期   | ▲17.3 | ▲10.9 | ▲26.5 | ▲18.4 |
|                 | 10～12月期 | ▲3.0  | ▲0.5  | ▲19.4 | ▲15.0 |
| 平成18年<br>(2006) | 1～3月期   | ▲10.4 | ▲5.0  | ▲26.7 | ▲15.8 |
|                 | 4～6月期   | ▲17.1 | ▲10.4 | ▲28.4 | ▲15.8 |
|                 | 7～9月期   | ▲17.4 | ▲10.1 | ▲32.4 | ▲19.8 |
|                 | 10～12月期 | ▲11.2 | ▲8.2  | ▲22.9 | ▲16.9 |
| 平成19年           | 1～3月期   | ▲9.6  | ▲9.3  | ▲20.5 | ▲17.8 |



注) 調査の概要

- 調査目的：福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業へ提供し、企業経営の参考に資するものである。
- 調査時期：平成18年12月末時点
- 調査対象：当所会員企業を対象とし、1,500社を任意抽出。回答数：599（回答率：39.9%）  
業種別回答企業数：建設業121社（構成比20.2%）、製造業106社（同17.7%）、卸売業144社（同24.0%）  
小売業72社（同12.0%）、運輸・倉庫業30社（同5.0%）  
サービス業126社（同21.0%）  
規模別回答企業数：中小企業549社（構成比91.7%）、大企業50社（同8.3%）
- 調査要領：四半期毎にアンケート用紙を郵送、前年同期比の回答を求めるもので、今回は平成18年10～12月期の実績、及び平成19年1～3月期の予想